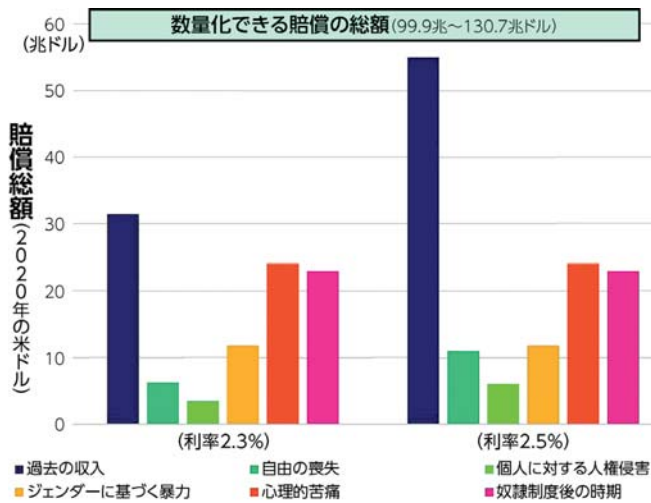
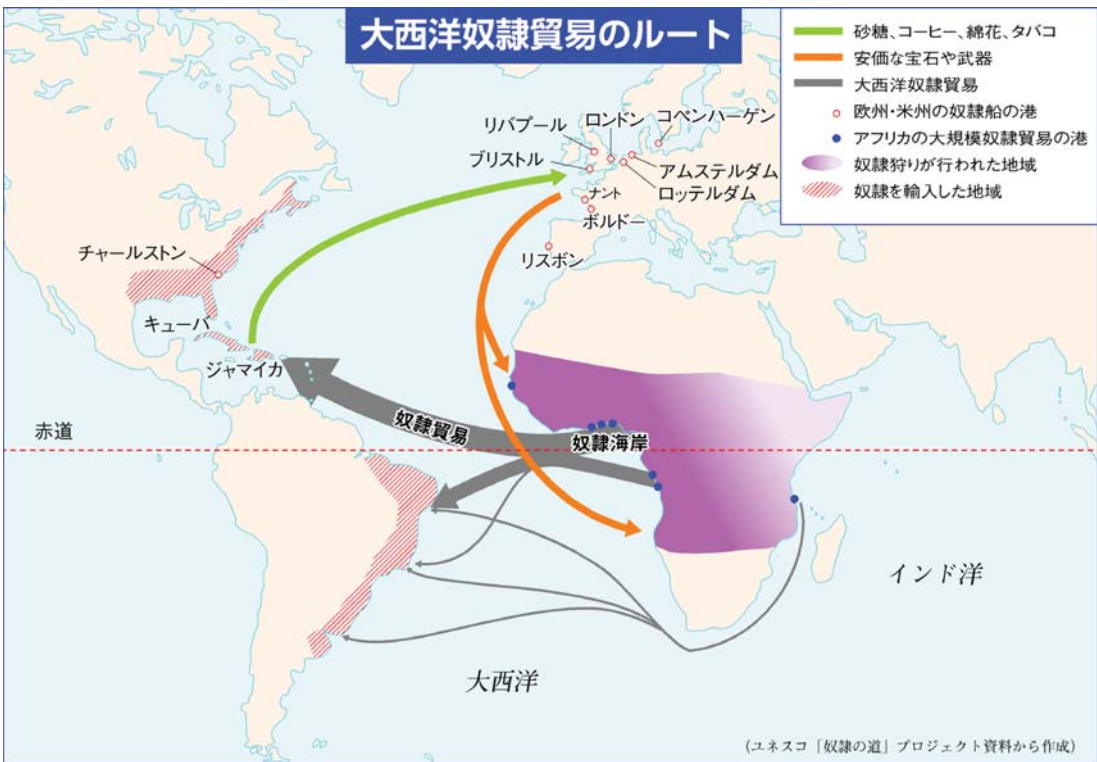


大西洋奴隷貿易・奴隷制の賠償 国際政治の議題に

特集
すいよう

大西洋奴隷貿易や奴隷制度が「人道に対する犯罪」だったとの認識が広がり、関与した歴史を持つ国や団体のなかには公式な謝罪に踏み出すところが出ています。謝罪とともに具体的な賠償を求める動きが、ここ数年注目を集め、国際政治の議題にもなっています。（伊藤寿庸）

「人道に対する犯罪」認識広がる



英国とその旧植民地国を中心として、英国が関与した奴隷貿易に構成された「英連邦」の首脳会議が10月、南太平洋のサモアで開かれました。そこ

では、英国が関与した奴隷貿易の先住民の虐殺など悲惨な歴史の体験を大多数の加盟国が共有していることに触れて、「アフリカ人奴隷の大西洋貿易および奴隷制度に関する補償の正義」について、「對話を行う時が来た」との一節が盛り込まれました。

「補償的正義」

「賠償」という言葉こそ英国の拒否権で入りませんでした。だが、「補償的正義」とは、謝罪や賠償、現代に続く奴隷制の影響を克服するための措置を含む幅広い概念です。（コラム1）

る向きでしたが、アフリカやカリブ海諸国は賠償問題の討議を要求。結局、会議が合意したコミュニケーションでは、奴隷貿易や先住民の虐殺など悲惨な歴史の体験を大多数の加盟国が共有していることに触れて、「アフリカ人奴隷の大西洋貿易および奴隷制度に関する補償の正義」について、「對話を行う時が来た」との一節が盛り込まれました。

コラム1

カリコム10項目計画

カリブ共同体（カリコム）は13年に「カリコム賠償委員会」を設立し、同委員会は、「補償的正義のための10項目計画」を発表しています。10項目は次の通り。

- ①全面的で正式な謝罪
- ②帰還
- ③先住民発展プログラム
- ④文化的制度
- ⑤公衆衛生危機
- ⑥非識字の一掃
- ⑦アフリカ知識プログラム
- ⑧心理的リハビリテーション
- ⑨技術移転
- ⑩債務の帳消し

ての諸国に、そのための適切な方法を見いだすよう呼びかける」と述べるにとどまりました。欧米諸国の強い抵抗の結果でした。

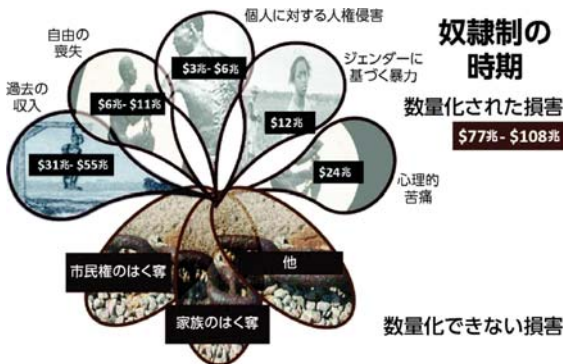
今回の英連邦首脳会議や最近の諸国に、そのための適切な方法を見いだすよう呼びかける」と述べるにとどまりました。欧米諸国の強い抵抗の結果でした。

近のオランダの動き（コラム2）は、奴隷貿易の被害を受けた「グローバル・サウス」諸国の発言力が強まってきた世界の変化の反映です。23年6月には、米国際法学

報告書は、奴隷制が当時の国際法でも違法であり、その違法行為の結果生じた影響がなくなるまでの賠償を行う義務が各国にある」と指摘。そのうえで奴隷制の時代の損害と、奴隷制が廃止された後も続いた被害を数量化。賠償総額は最も少なく見積もっても99.9兆（利率2.3%で算定）～130.7兆（利率2.5%で算定）だとしました。

また奴隷制が廃止された後も、年季奉公や劣悪な生活・労働条件が続きました。報告書は、①生命の喪失・寿命の短さ②自由の喪失や投獄率の高さ③所得格差④失業⑤医療（を受けられないこと）⑥奴隷所有者への損害補償（支払われるべきでなかったとして返還させる）を数量化。約22・9兆と算出しました。

コラム2



オランダ 公式に謝罪

奴隷貿易を通じた富で「黄金時代」を築いたオランダでは、22年にルッテ首相（当時）が奴隷貿易への国家の関与を謝罪し、23年7月には国王が奴隷貿易・奴隷制は「人道に対する犯罪だった」

と公式に謝罪しました。ただ賠償には踏み込んでいません。同国では「奴隷制の歴史対話グループ諮問委員会」が21年に報告書を出し、政府に対し、奴隷貿易に対する謝罪と、被害への補償に取り組むことを勧告していました。

報告書を主導した国際司法裁判所（ICJ）のバトリック・ロビンソン判事は、「賠償のない奴隷解放は空虚だ。大西洋奴隷貿易の違法行為に対する賠償は、国際法の要請であり、奴隷解放完了のために必要だ」と述べています。

報告書は、これらの額は目安にすぎず、被害国が奴隷貿易・奴隷制関与国との間で具体的に交渉・合意すべきだと述べています。

奴隷貿易・奴隷制を行った国と奴隷制の被害を受けた国の推計賠償額（利率2.5%の場合、単位は10億米ドル。〔2020年換算〕）

	奴隷貿易・奴隷制を行った国						計
	英国	スペイン	ポルトガル	フランス	オランダ	その他	
〔カリブ地域〕							
アンティグア・バーブーダ	1,301						1,301
バハマ	127						127
バルバドス	4,961						4,961
英領バージン諸島	136						136
キューバ		6,740					6,740
ドミニカ	877						877
ドミニカ共和国		3,145					3,145
グレナダ	1,018			26			1,044
ハイチ				8,636			8,636
ジャマイカ	10,124	108					10,232
プエルトリコ（米領）		551					551
セントクリストファー・ネビス	1,624						1,624
セントルシア	106						106
トリニダード・トバゴ	253	504					757
バージン諸島（米領）					688（デンマーク）		688
〔中央アメリカ〕							
ベリーズ	20						20
ホンジュラス		54					54
メキシコ		2,725					2,725
パナマ		220					220
〔南アメリカ〕							
アルゼンチン		1,302			8（アルゼンチン）		1,310
ブラジル			22,408		4,827（ブラジル）		27,235
コロンビア		6,558					6,558
ガイアナ	572				56		628
ペルー		240					240
スリナム					2,780		2,780
ベネズエラ		463					463
〔北アメリカ〕							
米国	4,619					37,005（米国）	41,623
〔その他〕							
英海外領土	476						476
オランダ海外領土					2,133		2,133
フランス海外領土				2,887			2,898
その他							453
計	26,213	23,064	22,408	11,548	4,969	-	130,743

（ブラトル・グループ「米州およびカリブ海における大西洋奴隷貿易の賠償に関する報告書」から）